

電波監理審議会（第1079回）議事要旨

1 日時

令和2年7月10日（金）16:00～17:48

2 場所

Web会議による開催

3 出席者（敬称略）

(1) 電波監理審議会委員

吉田 進（会長）、兼松 由理子（会長代理）、長田 三紀、林 秀弥、日比野 隆司

(2) 審理官

藤田 和重

(3) 総務省

（情報流通行政局）

吉田 真人（情報流通行政局長）、吉田 博史（大臣官房審議官）、湯本 博信（総務課長）、
豊嶋 基暢（放送政策課長）

（総合通信基盤局）

田原 康生（電波部長）、布施田 英生（電波政策課長）、
三木 啓嗣（基幹・衛星移動通信課重要無線室長）

(4) 事務局

高田 貴光（総合通信基盤局総務課課長補佐）（幹事）

4 議事模様

(1) 諮問事項（総合通信基盤局）

① 令和元年度電波の利用状況調査の評価

（諮問第21号）

審議の結果、諮問のとおり評価することが適当との答申をした。

【内容】

令和元年度に実施した714MHz超3.4GHz以下の周波数帯の電波の利用状況調査に基づく電波の有効利用の程度の評価について諮問するもの。

② 公共用無線局に係る臨時の利用状況調査の評価

（諮問第22号）

審議の結果、諮問のとおり評価することが適当との答申をした。

【内容】

昨年5月に公布した電波法改正を踏まえて実施した、公共用無線局に係る臨時の利用状況調査に基づく、電波の有効利用の程度の評価について諮問するもの。

(2) 諮問事項（情報流通行政局）

日本放送協会放送受信規約の変更の認可

（諮問第23号）

審議の結果、諮問のとおり認可することが適当との答申をした。

【内容】

日本放送協会の受信料の負担軽減策の一環として、令和2年10月から受信料を引き下げるための「日本放送協会放送受信規約」の変更に対する認可について諮問するもの。

(3) 報告事項（情報流通行政局）

日本放送協会令和元年度決算の概要及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う受信料の免除の実施状況について、総務省から報告があった。

（文責：電波監理審議会事務局）